



2022年6月15日

各 位

会 社 名 株式会社フリークアウト・ホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 Global CEO 本田 謙
 (コード番号：6094 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 取締役 CFO 永井 秀輔
 (TEL 03-6721-1740)

第3回無担保転換社債型新株予約権付社債の期限前買取り及び消却に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年7月6日に発行した第3回無担保転換社債型新株予約権付社債（転換社債型新株予約権付社債間限定同順位特約付）（以下、「本社債」といいます。）の未償還残高の全額を、2022年7月6日付で、償還期限前に買取り、消却することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

(1) 期限前買取り及び消却を行う銘柄	株式会社フリークアウト・ホールディングス第3回無担保転換社債型新株予約権付社債（転換社債型新株予約権付社債間限定同順位特約付）
(2) 期限前買取り及び消却を行う日	2022年7月6日
(3) 期限前買取りの額	各社債の金額100円につき金[100]円。
(4) 期限前買取りの金額の総額	15億円
(5) 期限前買取り及び消却の理由	<p>2020年6月19日付開示「第三者割当による第2回無担保転換社債型新株予約権付社債、第3回無担保転換社債型新株予約権付社債及び第10回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行並びに資金の借入に関するお知らせ」に記載しました通り、当社は本社債の割当先である株式会社SBI証券との間で2020年7月6日付で締結した第三者割当契約において、[2022年7月6日に、各社債につき額面金額に200万円の手数料を加えた金額（期限前買取りの金額の総額15億円（本社債1個あたり5,000万円×30個）に対する手数料総額6,000万円）で買い取ること]（以下「期限前買取り」といいます。）ができる旨を合意しております。</p> <p>これにより、本社債は発行の当初から、当社が本社債の発行から2年後である2022年7月6日に期限前買取りの実施を選択できる構造となっており、その時点の株価水準や資金需要に照らして、期限前買取りによる希薄化抑止又は転換の推進による自己資本比率向上のいずれを重視すべきか、当社が政策的に判断できる余地を残す設計となっておりました。</p> <p>この点、仮に未償還の本社債の全てが転換された場合の増加株式数が957,854株（現在の発行済株式総数に対して5%強）となり、相応の規模の希薄化が生じることになりますが、転換価格1,566円に対して当社の2022年6月14日時点の終値1,814円が約15.8%上回っていること、当社の業績向上に伴い償還資金調達が多分に可能であることを考慮して、当社は期限前買取り及び消却を行うことが中長期的に株式価値の向上に資すると判断いたし</p>

	ました。
(6) 業績に与える影響	当社の業績に与える影響として、期限前買取りに係る手数料6,000万円を営業外費用として第4四半期決算に計上する見込みです。
(7) 償還資金	借入金より償還いたします。

(ご参考) 本社債の概要

(1) 発行日	2020年7月6日
(2) 発行総額	15億円
(3) 2022年6月17日現在の未償還残高	15億円
(4) 利率	0.00%
(5) 償還期限	2023年7月6日
(6) 転換価額	1,566円

以上